

20周年を迎える星のソムリエ資格認定制度

○柴田 晋平¹ ほか 星のソムリエ制度事業グループ¹ (1.特定非営利活動法人星のソムリエ機構)

星のソムリエ資格認定制度は2003年から山形大学の「やまがた天文台」で始まり、研究・改善する期間を経て、2007年から全国で実施できる制度として始まりました。これまでに8000人以上の「星のソムリエ」が誕生しました。資格認定講座を開催する団体は全国に約50箇所になりました。

星空の文化や科学としての天文学が日常生活に浸透することが目的でした。受講生からは「生まれてくる子どもに星のことが話せるようになりたい」

「職場で宇宙の話題が話せる友人を作りたい」といった声が多く聞かれることから天文学の普及に日常生活レベルで迫っていく効果を実感しています。観望会などでの星空案内も特別な技能は不要で気軽に始めても大丈夫という見方が広がったため星空案内活動の敷居が星のソムリエの効果でぐっと下がりました。

町内に一人星空案内人、職場に一人星空案内人をスローガンに引き続き普及に努める予定です。このような効果も踏まえ普及を促進するため「星のソムリエ20周年記念事業」を様々な形で展開する予定です。多くの皆様の参加をお待ちしています。